

# しゅん功図書電子データ化作成要領

## 1. 収録内容

CD-ROMに収録する内容は以下のとおりとする。

- ①案内図(住宅図を用い、縮尺は自由とする)
- ②工事カルテ(様式-1)
- ③しゅん功図面
- ④工事記録写真
- ⑤その他(監督員から指示のあるもの)

## 2. 保存媒体

成果品の電子納品において、納品に使用する媒体は、以下の項目に従うものとする。

- ①CD-R(書き込みが一度しかできないもの)のみとする
- ②CD-Rについては12cmの物を標準とし、CD-Rの容量については650MB以上とする。

## 3. 動作環境および仕様

- ①CD-RのフォーマットはISO9660とする。
- ②案内図
  - ・保存形式 PDF
  - ・大きさ A4版またはA3版
- ③工事カルテ・保存形式 テキスト文書形式
- ④しゅん功図・保存形式 原則としてCADデータ。監督員との協議の結果PDFでも可。
  - ・解像度 600dpi(PDFの場合)
  - ・色 モノクロ
  - ・図枠等を水平・垂直に補正
- ⑤写真
  - ・保存形式 JPEG
  - ・解像度 プリントより取り込む場合は、400dpiとする。  
デジタルカメラを用いて撮影した場合は、工事記録写真撮影基準の規定を満たしたものとする。
  - ・色 24ビットフルカラー
  - ・写真を水平・垂直に補正

## 4. 収録用図面

CD-ROMの作成に用いる図面は、「しゅん功原図」を使用する。

## 5. 工事名等の表示

- ①CD-ROMを収めるケースには、次の内容を表示したラベルを添付する。
  - ・施行年度
  - ・契約番号
  - ・工事名
  - ・しゅん功年月日
  - ・発注部署名
  - ・工事請負者名
- ②ディスク本体には、次の内容を表示した全面張りラベルを貼り付けるか、焼付けを行なう。
  - ・工事名
  - ・しゅん功年月日
  - ・発注部署名
  - ・使用したウイルス対策ソフト名
  - ・ウイルス(パターンファイル)定義年月日またはパターンファイル名
  - ・ウイルスチェック年月日

## 6. ウィルス対策

- ・請負者は、電子成果品が完成した時点で、ウイルスチェックを行う。
- ・ウイルス対策ソフトは特に指定はしないが、信頼性の高いものを利用する。
- ・最新のウイルスも検出できるように、ウイルス対策ソフトは常に最新のデータに更新(アップデート)したものを利用する。

### 附則

(適用期日) 1. この要領は平成19年4月1日から適用する。

## 工 事 カ ル テ

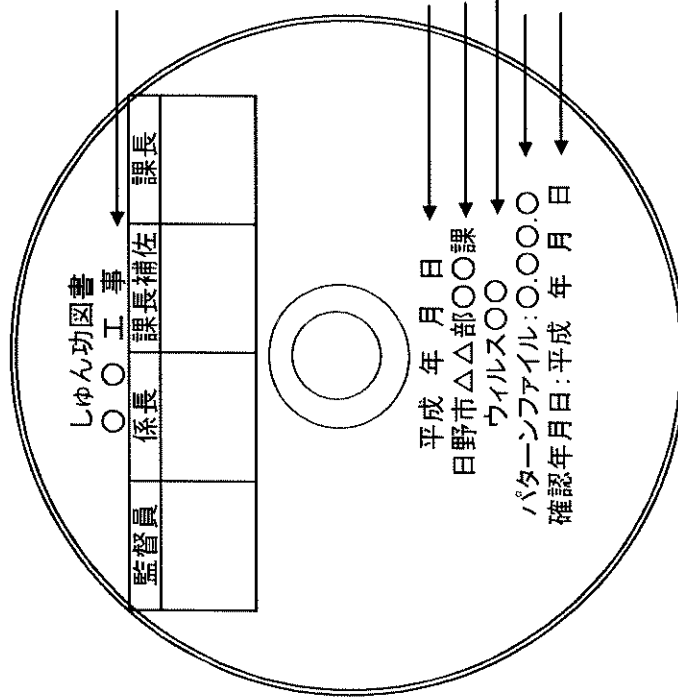
契約番号		
路線(河川)名		
工事名		
工事箇所または橋名		
請負者	名称	
	住所	
	電話番号	
契約金額(変更金額)		
契約年月日		
工期(変更工期)		
工事の概要		
発注部署名		
現場代理人名		
主任技術者名		
監理技術者名		

注1) 請負者がJ.V.の場合は、J.V.の名称、住所とともに代表会社の名称、住所、電話番号を括弧書きで記載する。

注2) 契約金額や工期に変更があった場合は、最終の変更金額や変更工期も併記する。

注3) 「工事の概要」には特記仕様書等に記載のある工事概要を全て記載する。

# CD-ROM タイトル・ラベル例



工事名

しゅん功図書	
平成 年度	
契約番号	
工事名	
しゅん功年月日	
発注部署名	
工事請負者名	
日野市役所	

しゅん功年月日  
 発注部署名  
 使用したウィルス対策ソフト名  
 ウィルス(パターンファイル)定義年月日またはパターンファイル名  
 ウィルスチェック年月日

注)CD-ROMタイトルの印刷は、全面張り若しくは焼付けタイプにすること。  
 一般のシール(デブラ)では、高速タイプのCDドライブの故障の原因になるため。